

## 神楽公演を見学して

今回の演目は、過去から未来の神楽へ向けて。という内容となっており、江戸里神楽の変化を垣間見ることができたことに喜びを感じました。どの演目も親しみやすく構成されていたので、初心者の私でもよくわかる内容となっていて面白かったです。私は、演目を見ているときにふと昔のことを思い出しました。

幼少の頃に踊りを習っていた時期があり、大会に出場する機会がありました。その大会の決まりは、民謡のモチーフを曲に入れること。鳴子を持って踊ること。この二つが決まりとなっていて、あとは自由に創作をして良い。という決まりとなっていました。民謡の踊りは、参加するグループによっては現代風にアレンジされていました。毎年開催される大会で、違った形となって受け継がれていたのですが、私はその踊りに衣装の美しさや踊り手の気持ちを感じておりました。

今回の公演を拝見して、懐かしく、楽しかった思いを思い出すことができました。私は、現代風にアレンジされた江戸里神楽を拝見して、親しみやすさを感じ、また是非会場に足を運びたいという気持ちになりました。それ程に私は江戸の里神楽の魅力に魅了されてしまったのです。

(立川市・I.R)